JR東労組横浜地本青年部情報

Truth ~其集~

J R 東労組→ 横 浜 地 本→ 公 式 H P→



第08号

2022年11月10日発行

発行責任者 江村亜登夢 編 集 者 教 宣 部

年末手当に関する若手の声句

生活異感について

- ・あらゆるものが値上げされる一方、賃金はそんなに上がらないので、相対的に賃金が減っているように感じる。
- ・物価高の影響は大きく、家計が徐々に圧迫されていると感じる。また別会社で働く同い年の友 人と比べ、給料が低いので一層の貧しさを感じる。
- ・食料品などの生活必需品の値上がりがすさまじく、余裕が全くない状態になっている。
- ・食品などの物価がかなり上がっていることを実感する。一人暮らしのため金銭的に困っている というほどではないとは言え、最近はさすがに上がりすぎだなと感じる。

労働実感について

- ・現場の人員が明らかに足りない。臨検の記事も重要度に応じて取捨選択をしており、物がなくて予備車や廃車から振り替えたりするなどの自転車操業状態で、車両の品質は低下していると感じる。
- ・給料が以前の水準に戻る見通しが全くないので、仕事に対するやる気はあまり起きない。そも そも会社にとっても売上にとっても安全にとっても役に立たない業務・お金の使い方があると やるせなさを感じる。
- ・派出業務のため逼迫感はないが、お客さま増加に伴う出動が増えている。
- ・しかし日勤で車両センターの保全グループで仕事を行う際には出勤している人数では到底時間 内に終わらない修繕件名が上がっており、作業時間の関係から余裕を持った確認作業や一息つ く休憩も取れない事から、傷害やヒューマンエラーを誘発しかねない状態となっている。
- ・旅行支援などもあり、だいぶ鉄道利用者も戻ってきている印象である。加えて統括センター化 による駅業務も始まり、業務の負担が増えたように感じる。



安心して生活を送るためには

年末手当満額回答しかなり!